

## I 飛島村の教育指針

### ～ 郷土に誇りをもち、確かな未来を拓く教育 ～

本村は、第4次飛島村総合計画（平成25年3月策定）の将来像である「小さくてもキラリと光る村 とびしま」の実現を図るために、「子どもがすこやかに育つむらづくり」「住民が交流を深めるむらづくり」「安心して生活できるむらづくり」を重点施策としている。また、「村民憲章」を行動指針として、自分たちが住む村を大切にし、住みやすい村となるよう共に考え、話し合い、実行していく人づくりが肝要であると考える。

そこで、本村の教育指針を「郷土に誇りをもち、確かな未来を拓く教育」とし、将来の飛島村の担い手となる人づくりを進めていく。

#### 飛島村民憲章（昭和58年3月制定）

村民憲章は、村民の皆さんが相互に信頼関係を培っていくための「共通の心構え、合言葉」です。

本村では、村民憲章を推進することによって、村民相互がかたく信頼関係で結ばれる村づくりを目指します。

- － 心とことばの通いあう、楽しい家庭をつくりましょう。
- － 祖先をしのび、感謝の気持ちで働きましょう。
- － 進んできまりを守り、明るい社会づくりに励みましょう。
- － ものを大切にし、思いやりの心で毎日をすごしましょう。
- － 心身をきたえ、豊かで活気のある村をつくりましょう。

## II 施策の基本指針

第4次飛島村総合計画及び、教育大綱（平成30年3月策定）に基づき、次の教育施策を推進する。

### 1 学校教育・青少年健全育成

地域の力を活かしながら、「未来を切り拓く力の育成」「確かな学力の定着」「豊かな心の醸成」「かかわる力の育成」「健やかな体づくり」を進める。

#### （1）義務教育学校（小中一貫教育）の充実

教育課程の工夫、指導方法の共有、教職員間の連携を行うことで、義務教育学校として、子どもたちの9年間の連続した健やかな学びを確保する。

#### （2）地域と連携した学校教育の推進

子どもたちが積極的に地域の行事、イベント等へ参加し、地域の様々な大人とかかわる機会を増やすことで、未来を切り拓く力を育成する。

#### （3）子どもたちの心身の健康づくり

校外活動及び情操教育、特別支援教育等を充実させるとともに、いじめ防止・不登校対策を的確に実施することで、子どもたちの心身の健全な育成を目指す。

#### （4）就学支援の充実

就学支援を拡充し、全ての子どもたちが平等に教育機会を享受できる村づくりを目指す。

#### （5）学習環境の充実

飛島学園の施設維持管理及びICTの整備を適正に実施することで、安全かつ充実した学習活動を実現する。

## (6) 青少年健全育成の推進

青少年教育に関する啓発や平和意識の高揚を図り、心豊かな青少年を育成する。

### 2 生涯学習・スポーツ・文化

住民の文化活動やスポーツ活動を支える社会教育団体の自立した運営・経営を促すとともに、生きがいや豊かな心を育む活動の充実を図る。また、図書館において、貸出サービスの充実はもとより、住民の課題解決等、時代に求められる機能の向上を図る。

#### (1) 生涯学習の推進

様々な人材育成・生涯学習活動を通じて、住民の生きがいと豊かな心を育む。

#### (2) 生涯スポーツの推進

スポーツ活動ができる多様な機会をつくることで、多くの人が生涯を通じてスポーツに親しみ、地域住民が互いに交流できる環境づくりを目指す。

#### (3) 地域固有の文化の伝承と保護

文化財・郷土資料を適切に維持管理するとともに、伝統芸能の担い手育成と保存会の存続を目指し、飛島村の昔ながらの生活を伝承していくことで住民の郷土愛を醸成する。

#### (4) 文化施設・体育施設の管理運営

中央公民館・総合体育館・運動広場等の施設の安全性を確保し、適切な管理運営を行うことで、施設の利用環境の向上を目指す。

#### (5) 社会教育・社会体育団体の活性化

社会教育・社会体育の振興を図るために活動団体に助成することで、運営面や資金面で自立した運営を目指す。

#### (6) 図書貸出機能の強化

住民のニーズに合わせた蔵書の充実や貸出方法の改善により、住民の読書を推進する。

#### (7) 図書館利用者サービスの充実

レファレンスサービスの充実や情報発信、子どもたちが本に親しむ機会づくり等により、住民の課題解決能力や豊かな心を育む地域に貢献し親しまれる図書館を目指す。

### 3 国際理解

#### (1) 国際交流の推進

多文化への理解を深めることにより、国際的視野をもち、グローバルな視点から郷土を考えられる人づくりを進める。

## Ⅲ 教育に関する事務の点検評価について

効果的な教育行政の推進に資するため、外部の学識経験者の知見を活用して「教育委員会の点検及び評価」を実施し、報告書にまとめた。

## Ⅳ 教育委員会の取組について

### 1 教育委員会会議の開催状況

定例会議を12回開催した。学期末には、定例会議の開催に合わせて教育懇談会(7/20、12/27、3/22)を行い、飛島学園校長、教頭から学校の様子、取組内容や成果・課題等について報告を受けた。

回	日付	会議名	回	日付	会議名
1	4/27(水)	教育委員会(4月定例)	7	10/28(金)	教育委員会(10月定例)
2	5/25(水)	教育委員会(5月定例)	8	11/30(水)	教育委員会(11月定例)
3	6/30(木)	教育委員会(6月定例)	9	12/27(火)	教育委員会(12月定例)
4	7/20(水)	教育委員会(7月定例)	10	1/24(火)	教育委員会(1月定例)
5	8/25(木)	教育委員会(8月定例)	11	2/22(水)	教育委員会(2月定例)
6	9/28(水)	教育委員会(9月定例)	12	3/22(水)	教育委員会(3月定例)
1	10/3(月)	教育委員会(10月臨時)			

## 2 教育委員会会議の審議状況

12回の定例会では、「準要保護児童生徒の認定について」、「飛島村奨学生の認定について」など12件の議案が審議された。さらに、新規を含む21件の後援依頼が発議され、「飛島村教育委員会における後援等の基準及び手続きに関する要綱」の審査基準に従い十分検討した結果、1件を除き後援が承認された。

会議	審議状況
4月定例	<b>【議案】</b> なし <b>【協議】</b> ・後援承認について 4件 <b>【報告】</b> ・学校行事予定について(5月)
5月定例	<b>【議案】</b> なし <b>【協議】</b> ・後援承認について 4件 <b>【報告】</b> ・6月の学校行事予定について ・社会教育委員名簿について    ・平和推進事業 広島派遣について ・図書館協議会名簿委員名簿について ・図書資料無償配布について
6月定例	<b>【議案】</b> ・第9号 準要保護児童生徒の認定について <b>【協議】</b> ・後援承認について 1件 ・総合社会教育センター及び図書館・プールの臨時休館について <b>【報告】</b> ・7月の学校行事予定について ・教育委員会教育課関係事業補助金交付要綱の一部改正について ・令和4年度平和推進事業について ・令和4年度友好都市交流事業について ・中学生英語研修について ・夏まつりについて ・村民体育祭について ・読書手帳について
7月定例	<b>【議案】</b> ・第10号 飛島村奨学生の認定について ・第11号 教科用図書の採択について <b>【協議】</b> ・後援承認について 1件 <b>【報告】</b> ・8月の学校行事予定について
8月定例	<b>【議案】</b> なし <b>【協議】</b> ・後援承認について 1件 <b>【報告】</b> ・9月の学校行事予定について ・飛島村教育委員会に関する点検及び評価の報告について ・飛島村教育委員会慶弔内規について ・友好都市交流事業(南種子町来村)について      ・平和推進事業について ・夏まつりについて

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生英語研修について</li> </ul>
9月 定例	<ul style="list-style-type: none"> <li>【議案】なし</li> <li>【協議】・後援承認について 3件</li> <li>【報告】・10月の学校行事予定について</li> <li>・令和5年度使用教科用図書採択結果について</li> <li>・専決処分の報告について</li> <li>・村民体育祭について</li> </ul>
10月 臨時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長職務代理者の指名</li> <li>・議席の指定</li> <li>【議案】なし</li> <li>【協議】・後援承認について 1件</li> </ul>
10月 定例	<ul style="list-style-type: none"> <li>【議案】なし</li> <li>【協議】・後援承認について 2件</li> <li>・図書館の臨時休館について</li> <li>【報告】・11月の学校行事予定について</li> <li>・友好都市交流事業 南種子町派遣について</li> </ul>
11月 定例	<ul style="list-style-type: none"> <li>【議案】なし</li> <li>【協議】・飛島村教育支援委員会について</li> <li>・後援承認について 1件</li> <li>【報告】・12月の学校行事予定について</li> <li>・「全国学力・学習状況調査」の結果の分析と活用について</li> <li>・令和5年飛島村はたちのつどいについて</li> <li>・図書館入館時の整理券を不要とすることについて</li> </ul>
12月 定例	<ul style="list-style-type: none"> <li>【議案】・第12号 令和5年度新入生徒の就学について</li> <li>【協議】・後援承認について 1件</li> <li>【報告】・1月の学校行事予定について</li> <li>・愛知万博メモリアル第15回愛知県市町村対抗駅伝競走大会について</li> </ul>
1月 定例	<ul style="list-style-type: none"> <li>【議案】なし</li> <li>【協議】・飛島村総合教育会議について</li> <li>【報告】・2月の学校行事予定について</li> <li>・友好都市交流事業（豊根村派遣）について</li> </ul>
2月 定例	<ul style="list-style-type: none"> <li>【議案】・第1号 令和5年度飛島学園教職員の異動について</li> <li>・第2号 準要保護児童生徒の認定について</li> <li>【協議】・令和5年度教育委員会関係予算について</li> <li>・生徒の転籍について</li> <li>・後援承認について 3件</li> <li>【報告】・3月の学校行事予定について</li> <li>・令和5年年輪のつどいについて</li> <li>・スポーツフェスティバル2023について</li> <li>・飛島村スポーツ及び芸術文化等振興賞賜金交付要綱の制定について</li> <li>・飛島村海外派遣（中学生）事業要綱の一部改正について</li> <li>・人形劇公演について</li> </ul>
3月 定例	<ul style="list-style-type: none"> <li>【議案】・第3号 教育委員会事務局職員の任免について</li> <li>・第4号 令和5年度使用教材の承認について</li> <li>・第5号 教育長に対する事務委任規則の一部改正について</li> <li>【協議】・後援承認について 1件</li> <li>【報告】・4月の学校行事予定について</li> <li>・今年のむらづくり 当初予算の概要【教育課抜粋】について</li> <li>・飛島学園部活動の適切な在り方検討委員会設置要綱の制定について</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛島村通学路指導員等設置要綱の制定について</li> <li>・教育委員会教育課関係事業補助金交付要綱の一部改正について</li> <li>・飛島村学校警察連携制度に関する実施要領の一部改正について</li> <li>・飛島村就学援助事務取扱要綱の一部改正について</li> <li>・飛島村教育委員会文書管理規程の一部改正について</li> <li>・令和5年度少年少女体力づくり教室について</li> <li>・飛島村スポーツ推進委員名簿について</li> <li>・令和5年度温水プール・ふれあい温泉招待券について</li> <li>・図書館の制限事項の解除について</li> </ul>
---

### 3 教育委員会の活動状況について

例年、教育委員会として参加する様々な行事、大会が開催されているが、令和4年度は、令和3年度と異なり、コロナ禍において中止、書面開催又はオンライン開催となった会議等は減少した。

コロナ禍に伴う新型コロナウイルス対応事業としては、学園給食費の食材費高騰分としての補助金についての審議を行った。一方、図書館の制限事項の解除等からもウィズコロナからアフターコロナへの移行に向けた審議も行った。

また、新型コロナウイルス感染症対策会議の協議を踏まえ、海外等の事業実施は難しかったが、ウィズコロナ対応として感染対策、基準等を設けながらも規模を縮小したり海外派遣事業の代替事業を立案する等の工夫を重ね、できる限りの事業を実施できるよう検討を行った。

月	教育委員会行事・大会等 (村内)	その他
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・辞令交付式</li> <li>・教職員辞令交付式、研修会</li> <li>・飛島学園入学式・後期課程進級式</li> <li>・教育委員会</li> <li>・村校長・教頭会</li> <li>・少年少女体力づくり教室・スポーツ少年団合同開講式</li> <li>・区長会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海部地方教育事務協議会、教育長・委員代表会議</li> <li>・海部地方教育長会</li> <li>・県町村教育長協議会監査会・役員会</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会</li> <li>・村校長・教頭会</li> <li>・飛島学園学校評議員会</li> <li>・友好都市交流事業応募説明会</li> <li>・友好都市交流事業本部会</li> <li>・文化協会春の祭典 芸能発表会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県町村教育長協議会定期総会・研修会</li> <li>・全国市町村会教育長協議会総会・研修会</li> <li>・教科書採択海部地区協議会</li> <li>・県市町村教育委員会連合会第1回理事会</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会</li> <li>・村校長・教頭会</li> <li>・飛島村教育委員会に関する点検及び評価の意見聴取会</li> <li>・第1回特別支援教育連携協議会</li> <li>・夏まつり実行委員会・村民体育祭実行委員会</li> <li>・図書館協議会</li> <li>・社会教育委員会</li> <li>・少年少女体力づくり教室閉講式</li> <li>・友好都市交流事業応募審査会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海部地方教育事務協議会・委員代表者会議</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南種子町派遣応募審査会</li> <li>・海外派遣事業（中学生）国内英語研修応募説明会</li> <li>・海外派遣応募説明会</li> </ul>	
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会 ・教育懇談会</li> <li>・村校長・教頭会</li> <li>・海部南部教育委員会研修協議会</li> <li>・いじめ問題対策連絡協議会</li> <li>・友好都市交流事業村長表敬訪問</li> <li>・兵庫県三木市議会議員行政視察（飛島学園）</li> <li>・明るい青少年を育てる活動推進会議</li> <li>・南種子町交流団来村</li> <li>・国内英語研修団結式・事前研修</li> <li>・海外派遣事業本部会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科用図書採択海部地区協議会</li> <li>・県市町村教育委員会連合会第56回定期総会及び研修会</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会 ・村校長・教頭会</li> <li>・第2回特別支援教育連携協議会</li> <li>・鳴門市議会議員行政視察（飛島学園）</li> <li>・広島派遣事業 ・夏まつり</li> <li>・長崎英語研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海部地区教育長会</li> <li>・東海北陸地区町村教育長研究協議会福井大会（オンライン開催）</li> <li>・県市町村教育委員会連合会第2回理事会</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会 ・村校長・教頭会</li> <li>・豊田市教育委員会視察（飛島学園）</li> <li>・村民体育祭実行委員会</li> <li>・敬老祝賀会</li> <li>・地域医療懇談会</li> <li>・表彰審査委員会</li> <li>・交通安全推進協議会</li> </ul>	
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会（臨時会・定例会）</li> <li>・辞令交付式 ・教育委員会辞令交付</li> <li>・村校長・教頭会</li> <li>・学園体育祭 ・就学児健診断</li> <li>・村民体育祭</li> <li>・友好都市交流事業南種子派遣本部会</li> <li>・海外派遣事業（中学生）推進委員会</li> <li>・戦没者追悼式</li> <li>・海外派遣事業本部会</li> <li>・友好都市交流事業本部会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海部地方教育幹事会・事務協議会・委員代表者会議</li> <li>・尾張部市町村教育長合同会議</li> <li>・尾張部町村教育長会研修会</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会 ・村校長・教頭会</li> <li>・教育支援委員会</li> <li>・学園課題解決検討委員会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海部地方教育長会・事務協議会、教育長・教育委員代表会議</li> <li>・県町村教育長協議会研修会</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村民体育祭実行委員会</li> <li>・友好都市交流事業第2回事前研修会</li> <li>・蒲郡市教育委員会視察</li> <li>・村表彰式</li> <li>・健康福祉祭      ・農業祭</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県町村教育長情報交換会</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会    ・教育懇談会</li> <li>・村校長教頭会</li> <li>・韓国領事館と学園とのリモート交流</li> <li>・オンライン英会話デモ</li> <li>・リオビスタ市とのオンライン会談</li> <li>・市町村対応駅伝推進委員会</li> <li>・図書館協議会      ・社会教育委員会</li> <li>・年輪のつどい実行委員会</li> <li>・南種子町派遣事業</li> <li>・臨海地区連絡協議会及び名古屋港西部臨海 地帯企業連絡協議会</li> <li>・区長会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海部地区人事面談（第1次）</li> </ul>
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会      ・村校長教頭会</li> <li>・飛島村総合教育会議</li> <li>・大宝地区 遠方通学支援バス説明会</li> <li>・はたちのつどい</li> <li>・市町村対抗駅伝競走大会</li> <li>・飛島村環境審議会</li> <li>・海外派遣事業本部会</li> <li>・文化財保護審議会</li> <li>・海外派遣事業推進委員会</li> <li>・消防団観閲式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海部地区教育長会・研修会</li> <li>・海部地区教育長視察 (瀬戸市虹の丘学園・SOLAN 学園)</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会      ・村校長・教頭会</li> <li>・チャレンジ教室（新入生体験入学）</li> <li>・第3回特別支援教育連携協議会</li> <li>・通学路指導員打合せ</li> <li>・年輪のつどい実行委員会</li> <li>・年輪のつどい</li> <li>・海外派遣事業推進委員会</li> <li>・児童館運営委員会</li> <li>・飛島村環境審議会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海部地区人事面談（第2次）</li> <li>・県町村教育長協議会研修会</li> <li>・海部地方教育長・教育委員代表 会議</li> <li>・県市町村教育委員会連合会第3 回理事会</li> <li>・市町村教育委員会教育長研修会</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会      ・教育懇談会</li> <li>・村校長会</li> <li>・飛島学園卒業証書授与式</li> <li>・飛島学園修了式</li> <li>・年輪のつどい実行委員会</li> <li>・全国大会表敬訪問（中学野球）</li> <li>・サッカーカーニバル</li> <li>・スポーツフェスティバル 2023</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海部地方教育長会・事務協議 会、教育長・教育委員代表会議</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外派遣事業者ヒアリング</li> <li>・退職辞令交付式</li> </ul>	
---	--

## V 主な事業の取り組み状況

### 1 学校教育・青少年健全育成

#### (1) 義務教育学校（小中一貫教育）の充実

##### ① 外国語（英語）教育の充実

<令和4年度実績>

##### ○外国語（英語）教育の推進

- ・1・2年生は隔週1時間、3・4年生は毎週1時間の外国語（英語）活動を、5・6年生は毎週2時間、外国語（英語）の授業を、外国語専科教員とALTで実施。
- ・ALT（外国語指導助手）2名を派遣（委託）

（前期課程）週5日勤務（35時間）×43週 （後期課程）週5日勤務（35時間）×43週

##### ○英語教室（ホームステイランゲージ）の実施（教育委員会主催）

- ・日時：月曜日6限 ・対象：8年生（6～10月）
- ・目的：実践的な英会話の研修

※ 新型コロナウイルス感染症防止対策のため、英語検定研修に変更

##### ○英検 Jr の実施

- ・対象（実施日）：5年生（1月19日） 6年生（1月19日）
- ・英語学習の入門期に大切と考えられているリスニング形式。英語を聞いてイラスト等に○をつける。全国規模で実施され、成績データは客観性が高い。
- ・平均正答率：BRONZE（5年生受検） 飛島学園 平均92% 全国平均86%  
SILVER（6年生受検） 飛島学園 平均86% 全国平均84%

##### ○英検のための授業実施

- ・対象（回数）：8年生希望者（9回）
- ・英検：1月21日（飛島村役場※大規模改修のため）、2月18日（清林館高等学校）
- ・英検受験者：3級（18名）・準2級（2名）  
一次合格者：3級（13名）・準2級（1名）二次合格者：3級（10名）、準2級1名

<点検及び評価>

○前期課程は外国語専科教員とALTで、後期課程については英語担当教員とALTで学習を進めている。ICT機器を活用しながら学習を進めることで、子ども達にとって魅力的な外国語学習に繋がっている。クラス数と教員数は十分であると考えられる。他校では前期課程（小学校）で専科教員配置校はほとんどないと聞いている。

##### ② 通学路交通安全指導委託

<令和4年度実績>

##### ○交通指導員の配置（シルバー人材センター委託）

- ・生徒の登下校時の交通安全指導

【登校時】・1時間×201日×8人

- ・村内7箇所・・・県道交番前2人、交差点6人（渚、役場南西、竹之郷農免、竹之郷三丁目、松之郷村道、元松神社東）

【下校時】・1～3時間×200日×1人 ・3箇所（県道交番前、渚、役場南西）



<点検及び評価>

○通学路は交通量も多いが大きな事故もなく、交通指導員の配置による成果は大きい。

③ ICT支援委託

<令和4年度実績>

○ICT教育支援員の派遣

- ・4月～3月 7.5時間×96日（1名）
- ・外部講師によるICT機器や校務システムの有効活用について研修（年3回）

<点検及び評価>

○ICT機器やソフトウェア及びアプリケーションを使って授業を行う際に、教職員も戸惑うことなくICT機器を活用することができた。また機器の使用について困ったときに迅速に対応し、トラブルを解決することができた。

○長期休業期間を中心にタブレットの持ち帰りをを行い、家庭での通信状況の確認や課題の提出を行った。学年・学級閉鎖となった時には、オンラインにより教員と生徒が繋がり、授業や健康観察を行うことにより生徒や保護者の不安を解消することができた。

○コロナ禍で長期欠席を余儀なくされる生徒については、タブレットの持ち帰りを実施し、家庭学習が進められるように配慮している。指導者にとって使いやすい教材やコンテンツについては、機器を使用していく中で改良、改善が必要であると考えている。

④ 小中一貫教育の検証等

<令和4年度実績>

○義務教育学校についての理解促進

- ・9年間の連続性のある一貫教育の推進のため、授業と学び研究所の和田先生、栗木先生を講師に迎えての授業研究や、指導・助言をいただいた。

○後期課程教員による前期課程への一部教科担任制（体育・音楽・図工・家庭科・理科・国語（書写）） 前期課程教員による後期課程への一部教科担任制（数学）

<点検及び評価>

○義務教育学校としての一貫教育推進について、外部講師より指導助言をいただき、全教職員が合同で研究授業や協議会を行った結果、9年間で積み上げるべき授業技術や方向性について共通理解を図ることができた。

○5年生以上の教科担任制に取り組みながら、教育課程の工夫、外国語（英語）教育の充実、SDGs教育への積極的導入について、保護者や地域に学園のホームページや公民館内の掲示板等を活用し、理解促進に努めている。

⑤ 水泳授業への指導員派遣

<令和4年度実績>

○水泳指導員として2名の指導員を派遣した。派遣時間については、1人あたり48時間派遣し、前期課程の生徒の水泳指導にあたった。

- ・前期課程：各学年2時間×4日

<点検及び評価>

○各学年の水泳授業に2名の指導員を配置したことで、生徒の泳力に応じて3つのコースに分けて指導することができ、個に応じた指導体制を構築することができた。

○少人数での指導が可能となり、より安全に水泳授業を行うことができた。

## ⑥ 学校給食事業

<令和4年度実績>

○学校給食の調理を業者委託（平成22年～）

- ・調理員・・・毎日10名を配置
- ・調理実施日・・・192日、食数・・・88,711食（平均462食/日）
- ・食物アレルギーをもつ生徒への学校給食対応について、令和3年度に作成されたガイドラインを教職員、調理員に周知し、適切な対応に努めた。

○減農薬野菜を使用した給食の実施

- ・村内で作られた減農薬野菜（玉ねぎ、人参、小松菜・大豆・大根等）を使用した学校給食を年6回提供し、生徒の健康増進・食育・郷土愛の醸成・心身の健やかな発達に繋げた。

<点検及び評価>

- 新型コロナウイルス感染症防止のため、ふれあいホールでのカフェテリア方式による会食ができないため、配膳された給食を各自が教室に持っていき、感染防止対策を行いながら、安心して安全な給食を提供することができた。
- 減農薬野菜を使用した学校給食を提供したことにより、健康な体づくりや食育、郷土愛の醸成の推進に繋げることができた。

## ⑦ 非常勤講師雇用事業

<令和4年度配置実績>

○非常勤講師の配置

《前期課程》算数、英語、図工・書写の授業、特別支援学級の補助

20時/週×41週 820時間/年(1名)      12時/週×41週 492時間/年(1名)  
28時/週×41週 1,148時間/年(1名)      20時/週×41週 820時間/年(1名)  
15時/週×41週 615時間/年(2名)

《後期課程》国語、家庭科・技術・特別支援学級の補助

16時/週×41週 656時間/年(1名)      12時/週×41週 492時間/年(1名)  
15時/週×41週 615時間/年(1名)

○特別支援教育支援員の配置

・授業補助

16時/週×37週 592時間/年(2名)

○メディアセンター司書の配置

- ・蔵書整理、図書の購入、調べ学習時の参考図書レファレンスサービス
- ・984時間/年(1名)

<点検及び評価>

- 後期課程教員や非常勤講師が、5・6年生の授業に入る一部教科担任制の実施は、専門的な学びができ、7年生授業へのスムーズな移行へ繋がっている。
- 特別支援学級に在籍する支援を要する生徒の指導補助にあたることで、落ち着いて授業を受けることができるようになってきた。
- 非常勤講師の配置は、後期課程では臨時免許で授業を行う必要がなくなるだけでなく、教員が教材研究を行う時間の確保に繋がっている。前期課程では少人数指導に入るこ

とで、個へのきめ細やかな支援を行うことができ、学びの保障に繋げることができた。

## (2) 地域と連携した学校教育の推進

### ① 総合的な学習の時間

<令和4年度実績>

- ・村内の農業従事者を招聘し、ハウレンソウや小松菜、ブロッコリーなどの野菜作りや販売のノウハウを教授いただき、農業・商業を体得した。
- ・村内のロケットや木材産業の企業から講師を招き、産業の特色や村の地理的環境を学ぶ機会とした。
- ・6・9年生を対象に、村税務課職員を招き、税の意義や役割、村の財政状況を学ぶ租税教室を実施した。
- ・建設業や保健施設等、村内11か所の事業所に協力をいただき、7年生を対象とした職場体験学習を3年ぶりに職場に赴いて実施できた。
- ・村福祉課保健師を招聘し、8年生を対象としたがん教育を行った。
- ・本村出身の理学療法士や企業で働いている先輩、蟹江警察署員等を講師に招き、講話を聞いたり、職業体験をしたりする中で、自己の生き方を見つめる機会となった。
- ・こども国連環境推進協議会の方を招き、SDGsの視点からの講話を聞いたり、体験活動したりする中で、持続可能な社会形成のための関心を高めることができた。
- ・村内の茶道家を迎え、茶道の歴史や作法を学ぶことで、日本の伝統文化の良さを体得する機会となった。

<点検及び評価>

- 村内のさまざまな職種の企業や団体から講師を招き、専門的な視点からの講話を聞いたり、体験したりする場を設定したことで、村内の産業や地理的特色等を学ぶとともに、生き方を考える機会となった。
- 野菜作りや販売は、村の産業を知るだけではなく、販売を通して、保護者を含め住民と直接ふれあう機会となり、コミュニケーション能力の育成にも寄与した。
- 今後は、社会に開かれた教育課程の実現に向けて、総合的な学習の時間を軸として、保護者や地域と課題を共有し、生徒の成長を共に感じ取れるカリキュラムづくりに取り組んでいきたい。

## (3) 生徒の心身の健康づくり

### ① スクールカウンセラー（SC）、スクールソーシャルワーカー（SSW）及び就学支援コーディネーターの配置

<令和4年度実績>

- 保護者や生徒の相談活動、就学前の保護者の相談活動、不登校傾向生徒の相談・支援活動の実施

不登校支援や問題行動の対応、特別な支援を必要とする生徒の対応として、保護者や生徒の相談活動を実施、悩みや問題を抱える生徒を取り巻く環境への働きかけや関係機関等との連携・調整を行った。

- ・スクールカウンセラー 200時間/年(3名)

- ・スクールソーシャルワーカー 156 時間/年（1 名：新規）
- ・就学支援コーディネーター 882 時間/年（1 名：新規）
- 不登校生徒宅へ担任とともに訪問する。

<点検及び評価>

- スクールカウンセラー（週 3 日）、スクールソーシャルワーカー（月 2 回）、就学支援コーディネーター（週 4 日）を配置することで、保護者や生徒の相談に迅速に応えることができ、特別な支援を必要とする生徒の対応については、医療機関の臨床心理士と連携し、保護者の気持ちを汲み取り、担任と特別支援担当とを繋げることができた。
- ケース会議では、生徒の生活実態を洗い出し、教職員の役割や関係諸機関からどのような支援が得られるのか等を専門的な視点から助言をいただき、指導・支援に生かすことができた。
- 保護者や生徒のニーズをつかみ、村社会福祉協議会や近隣の放課後デイサービスと連携したことで、生徒にとってよりよい生活環境の構築に役立った。
- 就学支援コーディネーターについては、週 3 日教育課、週 1 日学園で勤務し、就学前の保護者の相談活動を行い、学園生徒の様子を観察や保護者の相談活動を実施することで、保護者の不安を解消し、よりよい就学支援のあり方を見出すことに繋がった。
- 教育支援教室「きらり」に通室している生徒への適切なアプローチを実施したことで、学園に登校できる機会が増加した。

② WEBQ-Uアンケート

<令和 4 年度実績>

- WEBQ-Uアンケート実施(年 2 回)
  - ・目的：登校しぶり、いじめの被害者や加害者、学校生活の意欲が低下している生徒の早期発見、早期対応、学級内の人間関係の把握、よりよい学級を運営するため。

<点検及び評価>

- アンケートの実施や結果の活用方法を研修することで、学級担任が生徒一人一人の内面や対人関係をより把握しやすくなり、学級経営を進める上で、有効に活用することができた。
- 年間 2 回のWEBQ-Uアンケートが実施できることで、学級の状態の変化をつかむことができた。また、2 学期にはSCによるQ-U分析を活かすことができた。

③ いじめ・不登校問題対策

<令和 4 年度実績>

- 飛鳥学園のいじめ・不登校対策委員会を開催
- 毎月の学園職員会議で前後期の情報の共有
- 生徒指導部会を開催（毎週）
  - ・問題行動・不登校生徒への対応策について、共通理解の場となっている。
  - ・生徒指導主事による校内研修
- 村校長教頭会議（毎月）・村教育懇談会（毎学期末）
  - ・心配な生徒の状況等を情報共有し、対応を協議した。
- 教育支援教室「きらり」を開設（30 年 10 月より）
  - ・登校しぶりのある生徒 4 名が承認を受けた上で、通室している。学習を中心に絵画や

手芸など、心穏やかに通うことができている。

・保護者の面談活動もその都度行った。

<点検及び評価>

- いじめ・不登校・虐待については、学園、教育課で迅速に情報共有をすることができ、関係機関とも連携して対応することができた。
- 教育支援教室「きらり」に通室することで、できることが増えたり、自分の思いを伝えることができるようになったりして、学園にも登校できるようになってきた。
- 毎週の生徒指導部会では、全校の心配な生徒を前期後期ので共有し、月1回の生徒指導委員会において全職員で見守る体制づくりを行っている。

(4) 就学支援の充実

① 教育支援事業

<令和4年度実績>

- 経済的な理由により就学困難な家庭へ、学用品等購入費、給食費等の支給

【前期課程】5名           【後期課程】4名

- 特別支援教育就学奨励費として、学用品等購入費の支給

【前期課程】5名           【後期課程】2名

<点検及び評価>

- 就学援助費や就学奨励費の支給は、保護者の経済的な負担軽減に繋がっている。

(5) 学習環境の充実

① 施設維持管理事業

<令和4年度実績>

- 施設の保守等を実施

体育用具遊具点検(1回)           浄化槽保守(26回)           消防設備保守(2回)

総合環境衛生[清掃](随時)       電気保安保守(6回)           施設警備(常時)

体育祭会場設営(1回)           エコキュート保守(2回)       除草作業(3回)

グラウンド整備(2回)

<点検及び評価>

- 継続して委託することにより、施設の長寿命化を図り、不具合・故障のあった箇所は早期に修繕を実施することができた。

(6) 青少年健全育成の推進

① 明るい青少年を育てる活動推進事業

<令和4年度実績>

- 広報・啓発活動

・ポスター作品・標語を募集し、優秀作品を掲示。ポスターは翌年度の「すこやかカレンダー」に掲載し、標語は立て看板にし村内各所に設置。標語の部の優秀作品についてはクリアファイルに印字し啓発資料として飛島学園生徒全員に配付。

- 学習活動

・家庭教育講座「子育てまかせてちよセミナー」(中止)

- ふれあい活動

・親子ふれあい教室(パティシエ、木工)を開催

○ボランティア活動

- ・とびしま・ペアレンツ（R5.3現在60名登録）※平成22年7月設置

○すこやか子育てセミナー

- ・子育てネットワーク（R5.3現在ネットワーク6名、ボランティア1名）が企画・運営する「親子ふれあいひろば」

<点検及び評価>

- 中央公民館大規模改修工事に伴い、あまり教室を開催できなかった。
- 親子ふれあい教室の木工教室では、国産の木材を使ってランドセルラック作りを行い、地域との繋がりを深めることができた。
- とびしま・ペアレンツは親子星空教室、豊根村スキー交流のイベントを企画運営し、子どもたちの健やかな成長の一助となった。
- 親子ふれあいひろばでは、絵本の読み聞かせや英語のリトミックを行い、親と子どもにより良い関係づくりの一助となった。

② 平和推進事業

<令和4年度実績>

○広島派遣

- ・目的：平和の尊さを学習・実感させるため
- ・団員：6名、引率者2名
- ・派遣先：広島市平和記念公園（平和記念式典、献花献水慰霊式へ参加）
- ・期間：令和4年8月5日（金）～6日（土）

○原爆写真等のパネル展示（中止）

<点検及び評価>

- 広島派遣では、被爆体験者から直に話を聞くことで、戦争を知らない生徒たちが、再び戦争を繰り返さないこと等、生き方を考える貴重な体験となった。
- パネル展示は、中央公民館大規模改修工事により、スペースの確保ができなかったため中止とした。

2 生涯学習・スポーツ・文化

(1) 生涯学習の推進

① 生涯学習推進事業

<令和4年度実績>

○英語教室の開催

(中学生)

- ・期間：(前期) 令和4年6月1日（水）～9月28日（水）（各全15回）  
(後期) 令和4年11月9日（水）～令和5年3月21日（火）（各全15回）
- ・定員：(前期) 中学1年生 木・金クラス 各20名程度  
中学2年生 木・金クラス 各20名程度  
(後期) 中学1・2年生（合同）クラス 各20名程度
- ・参加者：(前期) 4名  
(後期) 4名

(小学生)

- ・期間：(前期) 令和4年6月30日（木）～9月29日（木）（各全4回）

- (後期) 令和4年11月17日(木)～2月16日(木)(各全4回)
- ・定員：(前期) 小学1～2年生クラス 各10名程度(保護者同伴必須)
  - (前期) 小学3～4・5～6年生クラス 各20名程度
  - (後期) 小学1～2・3～4・5～6年生 木クラス 各20名程度
  - ・参加者：(前期) 26名
  - (後期) 26名

<点検及び評価>

- 参加者からは、「外国人と話す機会があって良かった」「楽しい」「以前より会話できるようになった」と好評を得た。
- 子どもたちへ外国人講師との学習機会の提供により、英語力向上の一助となった。
- 参加者数が今後増えるように工夫する必要がある。

② 文化振興事業

<令和4年度実績>

○ふるさとフェスタの開催

- ・目的：村民が学習の成果や郷土芸能等を発表する場を設け、文化・芸能に対する資質の向上、郷土芸能の伝承を行うこと
- ・開催日：中止
- ・内容：
- ・参加者数：

<点検及び評価>

- 中央公民館大規模改修工事のため中止となった。

③ いきがい教育推進事業

<令和4年度実績>

○年輪のつどいの開催

- ・目的：村民の生きがいづくりと親睦を深めるため
- ・開催日：令和5年2月26日(日)
- ・対象者：(50歳) 67名、(60歳) 55名、(70歳) 51名

<点検及び評価>

- 各年代の代表による実行委員会を立ち上げ式典の企画、運営及び講演会を行うことで親睦交流会としてスムーズに実行することができた。

④ 地域づくりコミュニティ推進事業

<令和4年度実績>

○はたちのつどい(式典、記念撮影、懇親会)の開催

- ・日時：令和5年1月8日(日) ※「成人の日」前日の日曜日開催
- ・対象：村在住(中学校卒業で村外転出者を含む)の対象者
- ・参加者：32名/43名(対象者)

<点検及び評価>

- 昨年度同様、対象者の代表による実行委員会を立ち上げ、式典後の懇親会を企画・運営することができた。楽しく準備している様子が伺えた。中央公民館が大規模改修工事中のためすこやかセンター集会室で実施した。

## ⑤ 社会教育施設活用促進事業

<令和4年度実績>

### ○「生きがい学習講座」の開催

- ・DIY 講座 午前、午後各1回（定員各12組） 計 12組受講

<点検及び評価>

○今後も村民のニーズを把握し、見直しも含め充実を図っていく。

## ⑥ 友好都市交流事業

<令和4年度実績>

- ・目的：両町村住民の相互交流と相互理解を図るため

<令和4年度実績>

### ○南種子町との交流研修を実施

#### 【南種子町派遣団受入】

- ・日時：令和4年7月28日（木）
- ・参加者：飛島村派遣団生徒10名、引率者5名  
南種子町派遣団生徒7名、引率者4名

#### 【南種子町派遣】

- ・日時：令和4年12月23日（金）～12月25日（日）
- ・参加者：飛島村派遣団生徒9名、引率者4名  
南種子町派遣団生徒6名、引率者4名

### ○豊根村との交流研修を実施

#### 【豊根村派遣団受入】

- ・日時：令和4年8月25日（木）
- ・参加者：豊根村生徒7名 引率者7名

#### 【豊根村派遣】

- ・派遣：令和5年2月18日（土）
- ・参加者：飛島村生徒13名 引率者4名

<点検及び評価>

○2年間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、交流することができなかったが南種子町・豊根村両町村ともに交流することができた。

## (2) 生涯スポーツの推進

### ① 各種大会開催事業

<令和4年度実績>

### ○村民体育祭の開催

- ・日時：令和4年10月9日（日） ・場所：飛島学園運動場
- ・参加者：2,478名
- ・種目等：地区対抗、一般参加、各種団体参加、アトラクション等142競技
- ・実行委員会、競技等検討委員会（各2回） ・参加団体代表者会（1回）

### ○愛知万博メモリアル 第15回愛知県市町村対抗駅伝競走大会への参加

- ・日時：令和5年1月14日（土）
- ・場所：愛・地球博記念公園内、周回コース



- ・選手団：20名(監督を含む)
- ・競技結果：【町村の部】12位/16チーム
- スポーツフェスティバル2023
  - ・日 時：令和5年3月19日(日) ・場所：総合体育館、南部運動場
  - ・内 容：ライフロングスポーツプログラム体験、フィットネス体験、  
陸上チャレンジゲームズ、アスリート交流会

＜点検及び評価＞

- 村民体育祭については、新型コロナウイルス感染対策を行いながら、3年ぶりに開催された。また、今年度は競技内容の見直しを行い、午前中開催とすることが6月の実行委員会で決定した。引き続き、幼児から高齢者までの幅広い年代が参加する恒例行事として継続することが望ましい。
- 愛知駅伝については、新型コロナウイルス感染対策を行い、3年ぶりに開催された。選手を集めることに苦戦したが、監督・コーチ・スタッフの精力的な取組もあって、チーム一丸となり大会に出場することができた。
- スポーツフェスティバル2023については、幅広い年代がスポーツに取り組むきっかけづくり、習慣化を目指したイベントとして開催された。また、今後もスポーツを通じた異世代間交流の場として継続していくことが望ましい。

② 各種委員会

＜令和4年度実績＞

○スポーツ推進委員の活動支援

- ・委員数：8名 ・定例会：12回開催
- ・ライフロングスポーツプログラムのレクリエーション講師

(前期10回後期10回実施)

(参加者) 前期：28名 後期：37名

(内容) 運動嫌いをなくす、健康・体力づくり。ボール運動等の運営・指導に当たる。

・研修会等への参加

全国スポーツ推進委員研究協議会(不参加)

東海四県スポーツ推進委員研究会(不参加)

愛知県スポーツ推進委員研修会(2名・令和4年9月3日(土)名古屋市)

西尾張地区スポーツ推進委員研修会(2名・令和4年10月29日(土)一宮市)

海部南部地区スポーツ推進委員研修会(4名・令和4年8月27日(土)蟹江町)

＜点検及び評価＞

- スポーツ推進委員は、ライフロングスポーツプログラムの一教室を担うことによって、他外部講師との交流が図られ、指導力が向上する良い場となった。

③ スポーツ教室開催事業

＜令和4年度実績＞

○少年少女体力づくり教室の開催(対象：小学生)

- ・目 的：子どもたちに各スポーツの基本を教え、スポーツや運動への興味・感心を高め、スポーツ少年団への加入促進を図ること
- ・期 間：令和4年4月10日(日)～令和4年6月12日(日)(全10回実施)

- ・教 室：サッカー、テニス、ミニバスケットボール、
- ・参加者：17名

#### ○ライフロングスポーツプログラム

(ベーシック)

- ・期 間：(前期) 令和4年5月7日(土)～7月28日(木) (全40回実施)  
(後期) 令和4年10月18日(火)～令和5年3月14日(火) (全40回実施)
- ・定 員：(前期) 小中学生とその保護者 50名  
小中学生とその保護者 30名程度
- ・参加者：(前期) 28名 (後期) 37名  
(上達コース)

#### ①スラックライン

- ・期 間：令和4年7月21日(木)～8月30日(火) (全8回実施)
- ・定 員：小中学生 10名
- ・参加者：10名

#### ②パルクール

- ・期 間：令和5年1月10日(火)～3月14日(火) (全8回実施)
- ・定 員：小中学生 10名
- ・参加者：5名

#### ③ダブルダッチ

- ・期 間：令和5年1月10日(火)～3月14日(火) (全8回実施)
- ・定 員：小中学生 10名
- ・参加者：4名

#### ○陸上教室

##### ①夏季

- ・期 間：令和4年8月3日(水)・4日(木)・5日(金) (全3回)
- ・定 員：小学生低学年20名・高学年20名
- ・参加者：低学年18名 高学年14名

##### ②冬季

- ・期 間：令和5年1月11日(水)～3月8日(水) (全6回実施)
- ・定 員：小学生低学年20名・高学年20名
- ・参加者：低学年13名 高学年14名

#### ○大人向けスポーツ教室

##### ①SALSATION®教室の開催

- ・期 間：(前期) 令和4年5月10日(火)～令和4年9月27日(火) (全20回実施)  
(後期) 令和4年10月18日(火)～令和5年3月14日(火) (全20回実施)
- ・定 員：18歳以上の方 前期15名・後期15名
- ・参加者：前期12名・後期15名

##### ②ピラティス教室

- ・期 間：令和4年6月5日(土)～7月9日(土) (全5回実施)
- ・定 員：大人15名

・参加者：10名

③楽トレッチ教室

・期 間：令和4年9月10日（土）～10月1日（土）（全3回実施）

・定 員：大人15名

・参加者：13名

④バレトン教室

・期 間：令和4年7月9日（土）～7月30日（土）（全4回実施）

・定 員：大人15名

・参加者：9名

⑤健康ポール教室

・期 間：令和4年11月2日（水）～12月7日（水）（全5回実施）

・定 員：大人15名

・参加者：8名

⑥サッカー教室

・令和5年1月29日（日）～2月26日（日）（全5回実施）

・定 員：大人15名

・参加者：8名

＜点検及び評価＞

○ライフロングスポーツは、生涯スポーツに繋がるように、運動が苦手な人でも気軽に楽しめる種目を取り入れて行った。また、参加者からは「次年度も開催してほしい」と好評を得た。

○小中学校の部活動のあり方が変わってきていることに伴い、地域の受け皿としても、子どもが参加できる教室を増やす等、スポーツ教室の充実を目指していきたい。

○大人向けのスポーツ教室に、今年度よりサッカー教室が追加され参加者から好評を得た。今後も、スポーツを始め継続するきっかけとなるような多種多様なスポーツ教室の開催を目指していきたい。

（3）地域固有の文化の伝承と保護

① 文化財管理事務事業

＜令和4年度実績＞

○大宝排水機場場内舗装修繕を実施

・大宝排水機場内に陥没場所があったため舗装修繕を行った。

② 地域民俗芸能伝承事業

＜令和4年度実績＞

○地域文化の振興と継承

・元松神楽太鼓保存会、海東流古政神楽太鼓保存会、服岡獅子舞保存会の運営費を助成

＜点検及び評価＞

○大宝排水機場内に陥没場所があったため修繕を行った。

○団体の運営経費を助成し、民俗芸能を伝承する地域人材の育成に繋げたい。

（4）文化施設・体育施設の管理運営

① 中央公民館管理事務事業

<令和4年度実績>

○設備機器保守点検業務委託（消防設備、吊物、照明、音響、防犯カメラ等）

② 渚コミュニティーセンター運営維持管理事業

<令和4年度実績>

○渚コミュニティーセンターの管理・運営の委託（指定管理）

・地元の渚地区公民館運営委員会へ施設を適正かつ円滑に管理するため、指定管理者委託を実施中（令和4年4月1日～令和9年3月31日まで）

③ 地区公民館維持管理助成事業

<令和4年度実績>

○地区公民館（15地区）の維持管理費及び施設整備に係る運営経費の補助

・地区公民館の適正な管理及び運営費の助成

④ 公民館分館管理事務事業

<令和4年度実績>

○設備機器保守点検業務委託（電気保安、消防設備、空調、浄化槽）、夜間休日等管理、施設警備、清掃、樹木剪定等の業務委託

※ 喫茶室は12月末で賃借人が撤退した。

⑤ 社会体育施設管理事務事業

<令和4年度実績>

○設備機器保守点検業務委託（電気保安、消防設備、浄化槽）、施設警備、清掃、樹木剪定等の業務委託

○社会体育施設修繕等の実施

（大宝サッカー場）グラウンド改修（1/4面）・ワイヤーロープ補修

（大宝テニス場）防風ネット張替・照明自動点灯盤取替・ベンチシート補修

（三福サッカー場）トイレ改修

（南部体育館）バスケットゴール補修

<点検及び評価>

○施設の経年劣化に伴い、施設の長寿命化を目的として、順次、改修工事を行い、利用者の安全性・利便性の確保を図っていく。

○渚コミュニティーセンターは、月に2～3回の利用があり、地区住民の利用が定着してきている。

○地区住民の連帯感と心豊かな住みよい地域社会をつくるため、地区公民館の維持管理に対する助成は必要とされており、今後も継続していきたい。

⑥ 温水プール維持管理事務事業

<令和4年度実績>

【一般】※飛島学園水泳（体育）授業、着衣泳は含まない。

年度	利用者数	日最高	日平均	開館日	累計
2	18,381人	291人	85人	216日	2,051,371人
3	31,909人	606人	119人	269日	2,083,287人
4	67,554人	606人	1,074人	294日	2,150,841人

※ 4年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、150人の入場制限実施。

○プール利用カード発行による無料開放（村小・中学生 計 1,285 人）

【飛島学園】水泳(体育)授業の利用

区 分	回 数	延べ参加者数
1年～9年生	36回	1,664人

※着衣泳は実施しなかった。

【総合型地域スポーツクラブ】スポーツクラブとびしまの利用

区 分	回 数	延べ参加者数
子ども水泳教室 (年中～小学生)	150回	7,365人
アクアビクス(大人)	42回	466人

【スポーツ協会】育成クラブの利用

区 分	回 数	延べ参加者数
水泳クラブ	46回	450人

【保健環境課】健康増進事業の利用

区 分	回 数	延べ参加者数
シルバーフィットネス	40回	479人

○主な施設設備工事、修繕

- ・プール諸設備（オーバードレー配管、放送用アンプ、スライダーモーター取替、ろ過電動弁漏水、腰壁シール打替え、プールクリーナー等）修繕を実施。吸収式冷温水機補修工事を実施。

○危機管理体制の強化

＜点検及び評価＞

- コロナ禍においても、感染症対策を十分に行い、制限をかけながらではあるが開館することができた。今後も感染症対策を十分に行い、開館していく
- 今後も施設設備の保守点検を行い、計画的に改修を実施していく。

(5) 社会教育・社会体育団体の活性化

① 社会教育団体活動費助成事業

＜令和4年度実績＞

○関係団体の事業活動に要する経費の補助

【文化協会】

- ・補助金額：7,895,000（加盟団体：29） ・登録会員：409名
- ・総会、理事会(6回)、役員研修会の開催
- ・第21回文化協会春の祭典
- ・各種行事（夏まつり）への協力

【婦人会活動】

- ・補助金額：76,000円（1地区） ・会員数：13名
- ・地域活動：花いっぱい活動(3回)

【学園PTA活動】

- ・補助金額：400,000円

<点検及び評価>

- 文化協会は、コロナ渦のため発表の機会が奪われてきたが、今年度は3年ぶりに春の祭典が開催できた。6月からは中央公民館大規模改修工事のため活動のできない団体もあったが、男の料理クラブ以外は南拠点避難所で活動を続けることができた。コロナ以前のように活動を再開できるよう支援していきたい。協会は自主運営団体であるため、将来的には事務運営面でも会員自身で進めるのが望ましいと考える。
- 婦人会活動に対しては、女性の活躍・地域の活性化を図るため、より一層の団体育成を図っていく。実活動においては、「花植隊」が活発な活動を行っていただいている。
- 義務教育学校である飛島学園のPTAには、より一層充実した活動をしていただきたい。

② 社会体育団体活動費助成事業

<令和4年度実績>

- 関係団体が行う事業及び運営に要する経費の補助

【スポーツ協会】

- ・補助金額：2,000,000円                      ・登録人員：575名
- ・総会・役員会(4回)の実施
- ・村スポーツ大会の実施：4競技    2競技は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ・役員研修会の実施：新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ・各種大会への参加協力(村民体育祭、愛知駅伝等)

【スポーツ少年団】

- ・補助金額：1,530,000円    ・団員数：83名                      ・指導者数：36名
- ・総会、本部役員・指導者協議会：4回
- ・指導者研修会の実施：1回
- ・村長杯の実施：3競技
- ・スポーツ少年団の各種大会への参加(3競技)
- ・村行事(村民体育祭等)へ参加協力

【スポーツクラブとびしま】

- ・補助金額：5,500,000円                      ・総会・理事会(3回)
- ・運営会員：11名                      ・一般会員：426名                      ・賛助会員：なし

【全国大会派遣補助】

- ・団体 2団体、個人 延べ9名：919,000円

<点検及び評価>

- 今後も、住民が自主的にスポーツに関わっていけるような支援や、活性化に繋がるような種目の掘り起し等を行っていく。また、自立して活動を行うことができるように、総合的な組織・体制づくりの支援を行っていく。
- スポーツ少年団は、広報も行っているが、入団者数は横ばい状態である。中学校の部活動のあり方も変化してきており、新たな活動形態も含め検討していきたい。
- 「スポーツクラブとびしま」は、水泳教室やヒップホップダンス教室は人気があるが一般会員が減少傾向にある。今後も、村民のニーズを踏まえ、対応していきたい。

(6) 図書貸出機能の強化

① 図書館管理運営事業

<令和4年度実績>

○蔵書状況

年度	図 書	視聴覚資料	雑 誌	絵画作品	計
2	87,599 冊	7,822 点	4,240 冊	259 点	99,920 点
3	88,937 冊	7,951 点	4,233 冊	259 点	101,380 点
4	89,090 冊	7,796 点	4,234 冊	259 点	101,379 点

○貸出状況

年度	貸出点数(一人当たり)	3月末登録者数	年間貸出点数
2	9.53 (冊・点)	5,374 人	51,218 冊・点
3	10.17 (冊・点)	5,553 人	56,473 冊・点
4	15.33 (冊・点)	5,740 人	57,838 冊・点

※ R2. 4/1～6/1 は、新型コロナウイルス感染予防のため臨時休館

※ R3. 8/30～9/30 は、新型コロナウイルス感染症予防のため臨時休館

○広報活動

- ・広報とびしま掲載(図書館コーナー おすすめの本)
- ・ホームページ、デジタルサイネージ、Twitter からの情報発信

○読書の普及活動

- ・オリジナルしおりの配布
- ・読書手帳の配布

○主な施設・設備の修繕 ……DVD・CDの研磨、貸出用バッグ(小)100点買足し、  
図書館システム・借上げ機器更新。

○調査

- ・利用者の満足度調査・ニーズ調査を目的に、図書館アンケートを実施した。

<点検及び評価>

- SNSの普及に伴い、新たな情報発信の手段として、飛島村図書館のTwitterを開設した。
- 読書の普及活動の一環として、絵本を紹介するオリジナルしおりを配布するとともに、読書手帳を配布することによって、貸出履歴の管理及び読書の推進を図った。
- システム・機器の借上期間の終了に伴い、バージョンアップするとともに、利用者サービスの一環として読書手帳システムを新たに取り入れ更新をした。
- 図書館アンケートの結果からも、明るい館内、親しめる空間、またカウンターの雰囲気・対応が良く、利用しやすい図書館であると好評である。

② 図書館整備事業

<令和4年度実績>

○図書の整備

- ・蔵書の更新、配架の本の整理、利用者のニーズに応えた資料の充実を図った。
- ・図書・視聴覚資料の一部除籍を実施した。
- ・平成30年度・令和元年度に除籍した図書資料について、無償配布を行った。
- ・令和2年度に利用された雑誌について、無償配布を行った。

<点検及び評価>

- 令和3年度は除籍をあまり行えなかったがその代わりに環境を整え、令和4年度は図書、視聴覚資料共に、令和3年度よりは除籍をすすめることができた。
- 雑誌の無償配布は、冊数の制限を設けたり、整理券を配布したりするほどの人気があり、今後も継続をしていきたい。

## (7) 図書館利用者サービスの充実

### ① 図書館活動推進事業

<令和4年度実績>

#### ○ブックスタートの実施（年6回）

・偶数月、最終火曜日、午後、3・4ヶ月児健康診査を終了した赤ちゃんと保護者に絵本を開く体験とあたたかなメッセージを伝え、絵本を介してゆっくりふれあうひとときをもつきっかけづくりができるようにブックスタートパック（絵本2冊や赤ちゃん絵本冊子等）を手渡した。

※6月は対象児がおらず、未実施。

#### ○季刊誌「図書館だより」発行（年4回）

※3年度から、「図書館だより」を広報紙面上への掲載に変更。

#### ○「きららのびつうしん」発行（年12回）

#### ○おはなし会の実施（各12回）

・図書館ボランティア：「おはなしぷくぷく」、「コアラのおはなし」、「としょかんおじさんのおはなし」

#### ○こどもとしょかんまつりの実施

・子ども読書の日の記念事業として、図書館ボランティアが人形劇やおはなし会を実施した。

#### ○一日図書館満喫体験の実施

・新たに追加された読書手帳の普及と、長期休館明けに図書館利用を促進することを目的に、親子で終日図書館を楽しめるイベントを開催した。

#### ○読書感想文講座の実施

・読書感想文の書き方のコツを知ることによって苦手意識を軽減するとともに、講座内で図書館にある読書感想文に関連する本を紹介することで継続的な図書館利用に繋げることを目的に、講座を実施した。

#### ○絵本講座の実施

乳幼児をもつ親の絵本選びの手助け、かつ、読み聞かせボランティアの育成・スキルアップを目的に、一般向け、ボランティア向けとして1回ずつ開催した。

#### ○人形劇公演（年1回）

・図書館と児童館が協力して人形劇を公演し、親子で人形劇を楽しんでいただくことにより、親子間の絆を育むきっかけづくりを支援した。

演目：「1・2・3かく・4かく○」「だってだってのおばあさん」

#### <点検及び評価>

○ブックスタートは、親子がゆっくりふれあうきっかけとなっている。

○図書館だより等を発行することで、地域の方々へ取組を広く発信することができている。

○おはなし会は、コロナ禍でのイベントに参加者も慣れてきて、徐々に人数が戻りつつある。

○コロナ禍で実施できなかったこどもとしょかんまつり、人形劇公演は4年ぶりに開催ができ、両イベントともにコロナ禍以前より集客があり、こどもとしょかんまつりではボランティアのモチベーションにもなり、親子間の絆を育むことができた。

○一日図書館満喫体験で行ったイベントは全てが初の試みであったが、参加親子24名全員がイベント後のアンケートで「よかった」と回答しており、似顔絵教室、図書館の秘密



伝授（分類の説明とそれを基にした本探しゲーム）、ブッカー貼り体験の内容は今後も発展させて実施していきたい。

- 読書感想文講座は令和3年度に初めて実施した図書館アンケートにおいて、「児童向けの講座を開いてほしい」「読書感想文講座を開いてほしい」という意見があり本講座を開催したが、参加した児童8名全員が「よかった」と回答しており、ほとんどの児童が時間内に読書感想文を書ききっていた。今後も引き続き実施していきたい。
- 絵本講座はコロナ禍で4年ぶりの開催となったが、ほとんどの参加者が講座後のアンケートで「よかった」と回答している。一般向けでは講座後も参加者から質問等が盛んにあり、ボランティア向けでも心構えや本の選び方について参考になることが多かった。次年度はわらべうた講座等も行っていきたい。

### 3 国際理解

#### (1) 国際交流の推進

##### ① 海外派遣事業（中学生）

<令和4年度実績>

- ・目的：外国の文化や生活を体験させることで、国際感覚を養うこと
- ・派遣先：アメリカ合衆国カリフォルニア州リオビスタ市 他
- ・期間：(中学3年生) 令和3年8月8日(日)～14日(土) 7日間(中止)  
(中学2年生) 令和3年8月18日(水)～24日(火) 7日間(中止)
- ・団員：45名(村内在住の中学3年生) ・引率者：6名  
44名(村内在住の中学2年生) ・引率者：6名
- 国内英語研修（海外派遣代替）を実施
- ・期間：令和4年8月8日(月)～8月10日(水)
- ・参加者：35名(村内在住の中学3年生)

<点検及び評価>

- 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和4年3月に海外派遣の中止決定をした。代替として、ハウステンボスでイングリッシュキャンプを実施した。
- 海外派遣の代替事業の中で、英語を活かした場の設定など、いずれ海外派遣事業が再開したときのための準備として、コミュニケーション力の向上、実用英検の実施や英検ジュニアなどにも取り組み、途切れなく英語に触れられる環境を整えている。